

2018年8月1日

発行／みよし市議会

編集／議会広報広聴特別委員会

きずな

目次

30年6月定例会報告	P2～P3
議案の議決結果	P3
常任委員会報告・活動報告	P4～P6
11人が市政を問う（一般質問）	P7～P12
議会運営・特別委員会報告	P12～P13
29年度政務活動費報告	P14
きずな「声の広報」に視察来訪	P15
行政調査報告会開催の案内	P16

■ みよしの彫刻：風の道
（三吉小学校）

6月定例会報告

・福田第2雨水ポンプ場の供用を開始しました

境川周辺地区の浸水を防ぐための施設で、工事が完了し本年4月1日から稼働しています。これまでに4月25日、5月13日にポンプが稼働し、調整機能を果たしました。台風や集中豪雨などの被害を防ぐ役割が期待されています。場所と時期は未定ですが、今後福田に1箇所、西一色に1箇所のポンプ場を建設する計画があります。



福田第2雨水ポンプ場

・(仮称)きたよし地区拠点施設の建設を進めます

建設・電気・機械、工事契約がそれぞれ締結されました。三好丘交流センターの解体後、いよいよ新施設が建設されます。

名称はこれから地域と協議しながら、今年度中に決定する予定です。また、備品購入費は未確定ですが、工事にかかる費用は以下の通りです。



2019年8月開所予定！

		設計金額 (円)	入札価格 (円)	落札金額 (税込み) (円)	請負率
(仮称) きたよし地区 拠点施設建設工事	建築	681,978,960	469,880,000	507,470,400	74.41%
	電気	134,859,600	88,920,000	96,033,600	71.21%
	機械	142,008,120	94,470,000	102,027,600	71.85%
	工事監理	24,821,640	22,800,000	24,624,000	99.20%
合計		983,668,320	676,070,000	730,155,600	74.23%

◆平成30年6月定例会議決結果

議案番号等	議 案 名	賛 否
議案第45号	税条例等の一部を改正する条例	全員賛成
議案第46号	都市計画税条例の一部を改正する条例	全員賛成
議案第47号	介護保険条例の一部を改正する条例	全員賛成
議案第48号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成
議案第49号	平成30年度一般会計補正予算(第1号)	賛成多数
議案第50号	平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成
議案第51号	工事請負契約の締結について((仮称)きたよし地区拠点施設建設(建築)工事)	全員賛成
議案第52号	工事請負契約の締結について(調整池築造工事(三好中島地区計画1号公共空地))	全員賛成
議案第53号	工事変更委託契約の締結について(公共下水道事業福田第2雨水ポンプ場建設工事)	全員賛成

※各議員の賛否についてはホームページで確認できます。

・三好中島地区調整池築造工事を施工します

工事請負契約が締結され、本年8月から工事に入ります。工期は来年度末までの予定で、調整池の築造工事が完了後、調整池の上に公園を整備する計画です。場所はフィットハウス三好店の南側で、砂後川を挟んだ向かいです。



三好中島地区計画公共空地 1号調整池

文教厚生委員会報告

委員長：阿部 憲明

- Q** 地域密着型サービスの事業者の要件緩和措置として、法人でなくても病床を有する診療所を追加するのか。
- A** 看護小規模多機能型居宅介護を行う事業所に限定して、法人以外に病床を有する診療所を開設している者を追加します。
- Q** 介護職員初任者研修課程と生活援助従事者研修課程の違いは何か。

- Q** 一時的に増えた所得は介護保険料を算定する「合計所得金額」の対象としないとのことだが、特別控除における長期譲渡所得と短期譲渡所得の違いは何か。
- A** 土地や建物の所有期間により、5年を超える所有は長期、5年以下の所有を短期とされています。
- Q** 地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

主な審査内容

介護保険条例の一部を改正する条例

- A** 介護職員初任者研修課程は、身体介護と生活支援サービスの内容を一体的に約8ヶ月間130時間行う研修で、一方、生活援助従事者研修課程は、生活支援サービスに特化した内容を約4ヶ月間59時間行う研修です。
- 30年度一般会計補正予算**

- Q** 総合福祉システムの改修業務委託に補正予算を計上しているが国の補助金はどうなのか。

- A** 今回の改修業務委託に必要な予算で国からの補助率は2分の1と示されています。



◎総合福祉システムの改修

- ①年度目標
 - ・福祉政策の向上
- ②調査予定先と調査テーマ
 - ・石川県白山市 7月9日
 - ・公民連携の福祉施設の設置
 - ・石川県小松市 7月10日
 - ・福祉行政の取り組み



◎〈白山市〉複合福祉施設を備えるビーズ行善寺

- ③調査項目
 - ・複合施設導入のねらいと経緯
 - ・複合施設導入の方法
 - ・白山市
 - ・社会福祉法人佛子園（ビーズ行善寺）と白山市との関係
 - ・就労支援策の取り組み内容
 - ・小松市の福祉施策
 - ・社会福祉法人佛子園（山草二木西園寺）と行政の連携
 - ・農福連携や就労継続支援

総務協働委員会報告

委員長：林 文夫

- Q** 加熱式たばこの課税方式見直しと、たばこ税率の段階的引上げは。
- A** 加熱式たばこの税率が、一般のたばこに比べて極端に税率が低いことから一般のたばこ並みに上げていく改正です。加熱式たばこを紙巻きたばこに換算する方法が5段階で変更され、紙巻たばことして、たばこ税が国・県・市合わせて1箱20円上がります。
- 時期は、平成30年10月1日～32年9月30日の期間で1箱20円、32年10月1日～33年9月30日の期間で20円、33年10月1日からさらに20円上がります。

主な審査内容

工事請負契約の締結（仮称）きたよし地区拠点施設建設（建築）工事

- Q** 生産性特別措置法では、特例率については0.1/2以下で各市町が条例で定めるとあり、固定資産税の特例率を0とした理由は。

- A** 中小企業及び小規模企業振興基本条例に基づき、中小企業を最大限支援する目的で、設備投資に係る固定資産の課税標準の割合を0としました。



- Q** 建築工事以外の電気工事、機械工事、備品購入を含め、補助金を含めた総予算と契約金額の説明と事業の全体の進捗を示す一覧表の提示は。
- A** 建築工事・電気工事・機械工事の合計で、現在の契約は、消費税を含め7億553万1,600円です。備品は現在精査中です。全体を示す一覧表は、財源内訳を含め提示します。

委員会活動報告

- 本年度、総務協働委員会では市民の市政に対する需要の多種多様化と地域の課題解決には住民の理解と協力が必要との考えから、7名の委員で議論し「新たな協働のあり方」が必要との意見にまとまり、年間活動テーマを「市民参加と協働によるまちづくり」とし、3つの調査項目を決定しました。
- 今後は、本市の「がんばる地域応援補助金」など市民との協働についての現状と課題を検証し、行政調査にて他市町の先進的な取組を学びます。市民や各種団体の方々、また行政区からの「意見もいただきながら本市での協働のあり方を議論してまいります」。
- 年度末には、市民の主体的なまちづくり参加の手法や市民との協働によるまちづくりのあり方を市長に提言する予定です。

年間テーマ

市民参加と協働によるまちづくり

調査項目

協働事業提案制度

地域担当職員制度
協働に係る職員の能力向上

行政調査先・質問事項

埼玉県 志木市 7月5日（木）

① 地区まちづくり会議

② 地域担当職員制度

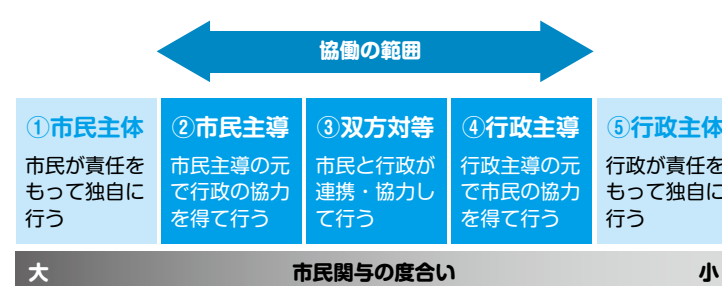
千葉県 習志野市 7月6日（金）

① 地区まちづくり会議

・まちづくり予算会議

② 地域担当職員制度

③ 市民参加型補助金制度



切れ目のない子育て支援環境の整備

問 今後の企業支援の新たな取り組みの具体的な方策は。

答 産業立地推進プロジェクトを立ち上げ先進事例の検討会議を開催。また636社にアンケートを実施し、奨励金・税制優遇制度・人材育成の充実を挙げ、企業立地促進条例等の制定に向け取り組んでいきます。



◎子育て総合支援センター内「ふれあい広場」

問 新たな工業用地において土地利用構想と候補地の考えは。

答 第2次総合計画基本構想（素案）では産業用地を確保誘導にて、まちの発展と市民の皆さんの豊かな暮らしの実現を目指しています。新たな工業用地では東名三好インター近隣地・大規模工場隣接地・幹線道路を活かすエリア等を候補地として考えています。

問 みよし市版ネウボラの特徴は。

答 ネウボラとは、フィンランドの妊娠・出産・就学前までの子どもと家族を支援する市町が設置運営する拠点及び制度です。本市の特徴は産前産後では8週まで支援があり、子育て応援プラン・赤ちゃん訪問・産前産後サポート事業等があり、平成30年度から新たに「産後ケア事業」も開始しました。

問 子育て総合支援センターの今後の事業推進に向けての考えは。

答 育児の不安軽減や子どもたちの健全な発育支援のため、利用者アンケートを実施し、より快適で使いやすい施設整備を進めていきます。

企業立地に対する取り組み



水野 隆市
（新世紀の会）

問 三好中島地区計画1号公共空地の調整池はどのような機能を持っているか。

問 完成後の維持管理はどのようなか。

答 ポンプ施設については年1回点検等が必要と考えています。通常の管理は土砂等の除去のみで、槽の確認は毎年



調整池築造工事予定地
（三好中島地区計画1号公共空地）

問 大雨が降った場合、毎秒1t以上の雨水は砂後川に放流が出来なくなりますが、その際に越流堰を越えた量の雨水がこの調整池に貯まる構造となっています。その後、砂後川の水位が下がった段階でポンプ施設によって砂後川に調整池から排水する仕組みになっています。

主な審査内容

30年度一般会計補正予算

問 道路安全施設設置事業のふるさと納税50万円はどのような施設に使われるのか。

答 道路安全施設設置事業のカラー舗装設置工事、地区として黒笹ひばりヶ丘地区を予定しております。

30年度下水道事業特別会計補正予算

問 交付税に算入される額は。

答 437万5千円です。

問 公債費の償還ピークはいつか。

答 下水道事業債のピークは30年度で5億8929万円です。

委員会活動報告

工事変更委託契約の締結について「公共下水道事業福田第2雨水ポンプ場建設工事」

問 減額の理由はなにか。

答 水処理設備工事、電気設備工事の落札率が90%程になりますので差額の部分が大きいです。

◎行政視察先

山形県 米沢市（7月2日）
山形県 鶴岡市（7月3日）

◎行政テーマ

企業立地・誘致について

企業誘致は税収確保のみならず、雇用創出や地域活性化にもつながります。また既存企業の再投資や関連企業の進出により、産業の集積と高度化を図る政策も重要です。

設備投資を計画する企業が何を求めているのか、本市が企業の投資戦略を理解し、地域の優位性を打ち出して、企業ニーズにきめ細かく対応していくことが必要になります。今年度、経済

第2次みよし市総合計画



岡本 守直
（みよし未来の会）

問 みよし市産業立地推進プロジェクトの進捗状況は。企業誘致は道路網の整備が必要不可欠である。リニア開通対応の交通アクセスはどのようなか。

答 新たな産業立地の方向性、将来の工業系用地候補地の検討、市内外636社へのアンケートを実施し、企業立地誘導を図る条例化を行います。広域幹線153号の6車線化を要望します。

問 みなよし地区「まちづくり懇談会」での意見はどのように総合計画に反映されるのか。不均衡の改善はどうか。

答 有効性、実現可能性を考慮し盛り込みます。地区計画の手法で宅地開発は可能です。地域の特性を生かし土地利用を検討します。担い手農業者を育成し地産地消を図ります。道路行政は県、近隣市町と連携し乍ら行います。

大学生読書時間ゼロ過半数超

問 大学生の1日の読書時間ゼロの回答53%と驚きの事態となっている。読書の習慣が身につけていないとされている。学校の対応は。学校図書館の整備、司書教諭、学校司書の実態は。

答 各学校では読み聞かせや朝の読書時間を設け読書の習慣を育んでいます。各学校とも司書教諭は配置されています。図書館司書補助員を週2〜3日配置し開館時間を拡大しています。学校司書導入は考えていません。

その他の主な質問
みよし市ノーメディアDAY導入

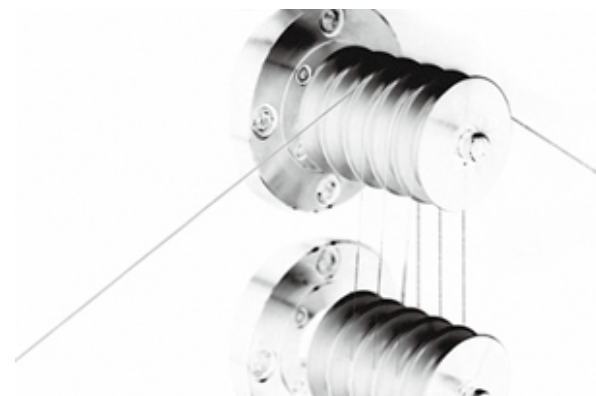


◎南部小学校・図書室

建設委員会では活動テーマを企業の立地・誘致についてと決め活動することになりました。

先進地へ視察し、委員会で議論し今年度、市へ提言いたします。

強度は鉄鋼の4倍、伸縮性はナイロンを上回り、耐熱性は300度を超える。驚異的なフモ糸の特性を活かした新素材「MONOS®」



慶應先端研究パイオベンチャー企業

問 平成30年4月から変更になった分別ゴミの出し方の広報と看板の設置状況

環境美化に対して

答 電気代は、応益負担から現行どおり行政区で負担をお願いし、市は一括交付金の対象経費として継続します。

問 防犯灯の設置と修理費用は本市が負担。電気代も本市で負担しては。

答 電気代は、応益負担から現行どおり行政区で負担をお願いし、市は一括交付金の対象経費として継続します。

問 道路照明灯、防犯灯の設置状況と1基の設置費用と電気代はいくらか。

答 市内の道路照明灯の設置総数は1,472基で、防犯灯の設置総数は2,320基です。多い行政区は、福谷区219基、少ない区は、2基です。

安全・安心なまちづくり



牧田 充生
(日本共産党)

況。また、小さい袋を作る予定と事前説明会はどうか。

答 分別ゴミの出し方は広報みよし2月1日号で、ゴミ袋の変更の掲載。

3月15日号では、4月からのゴミの出し方について、またパンフレット、

ゴミカレンダーを広報と同時に配布し、ホームページは、広報の掲載と併せて更新しています。集積所等の看板は、

3月下旬に変更箇所をシールにて修正し、小さい袋の作成は尾三衛生組合と構成市町と協議します。事前説明会は実施していませんが、1月にゴミ袋変更は文書で依頼し、その後、2月の区長協議会にて説明しています。



◎リサイクルステーション

問 厚労省が本年度からスタートさせた「地域における訪問型就労準備支援事業」このひきこもり訪問支援は行政の新たな支援として期待が大きい。本市も取り組むべきと思うが、考えは。

ひきこもり訪問支援

答 就労に向けた準備が必要で、社会

問 65歳未満で発症する「若年性認知症」に関する取り組みは、若い世代ならではの特性に配慮した就労・社会参加支援が必要である。本市の進め方は。

認知症施策



青木 直人
(公明党)

的に孤立したひきこもりの人を対象とする訪問支援は有効であると考えため、今後、近隣市町の状況を調査研究してまいります。

障がい者支援

問 グループホーム家賃補助の制度はあるか。支援を充実させる考えは。

答 グループホームはニーズに応じた多様な住まいの中心的な役割を担っています。国の補助制度がありますが、本年3月に策定しました「みよし市障がい者福祉計画」の方針もあり、利用者支援の充実について、近隣市町の状況を念頭に、調査研究してまいります。



◎くらし・はたらく相談センター



加藤 芳文
(清翔クラブ)

三好ヶ丘駅周辺の諸問題

問 再整備計画では、駅前交差点から駅への入りと出が共に2車線であるが、出を現在と同じ3車線にすべきでは。

答 交通量調査を実施し解析しましたが、3車線から2車線にしても処理できる能力はほぼ同数との結果でした。

問 県道上伊保知立線の新しい道路の供用開始は何時頃か。現在の道路は今後どのような形で使用されるのか。

答 県は平成30年度中の供用開始を目指しています。現在の道路を南と北の交差点の手前、それぞれ140mの地点で新しい道路に取り付けます。

放課後等デイサービスの疑問

問 3月の当初予算に放課後等デイサービス費1億5800万円が計上されていた。前年度に比べ大幅に増えているが、市の説明は、事業は就学中の障



◎上伊保知立線の新道工事

がい児が授業終了時や休業日に通うもので、サービス利用料は平日が約9千円、学校休業日が約1万2千円で、これを本人が1割、残りを国・県・市が負担する等であった。

市内放課後等デイサービス事業所の29年度の児童・生徒の利用者の月当りの利用可能日数の上限はどのようか。

答 市内に9か所事業所があり、29年度の利用者は、市外事業所9人を含め、104人です。そのうち33人は障がい者手帳を持ちません。上限は5日以内12人、6～10日、32人、11～15日、42人、16～20日、18人、21～25日、8人、26～31日、9人です。

教員の多忙化解消と研修のありかた



林 文夫
(新世紀の会)

問 子供と向き合う時間確保の為に教員本来の業務を精査する考えは。

答 全ての業務を三分類し業務の役割分担・適正化を図る。この指針に基づき本市の多忙化解消プランを策定します。教員以外が担う業務での地域力の活用は、地域の教育力を学校づくりに生かす上で、大変有効であると考えます。

問 教育現場で活用できる研修を本市の研修計画に取り入れる考えは。

答 NPOが主催する「教師が児童生徒のコミュニケーション能力を高める」ための研修に、市内12校全てが受講し児童生徒と関わる実践的なスキルの習得に役立ちました。今後は教職3年目研修などのキャリアステージごとの研修にこのプログラムを活用します。

多世代交流と居場所づくり



◎多世代交流と居場所

問 新たな多世代交流に向け地域担当職員制度など市役所の体制や役割の見直しの考えは。

答 地域の福祉向上や活性化を考え、地域内の社会保障の隙間を埋めるような地域での横の連携を担う人材の配置と仕組みを他自治体の事例等を参考に研究していきます。

問 地域で多世代が共に集え、多様な交流が行える居場所づくりの考えは。

答 全市民を対象とする「みよし市版地域包括ケアシステム」で、まずは高齢者の居場所づくりから生活支援体制整備事業として生活支援コーディネーターによる調査・検討を始めています。

保育園のおむつ問題



水谷 正邦
(青雲クラブ)

問 厚労省の感染症対策ガイドラインによると、保育園での使用済みおむつの衛生管理として、蓋付きの容器に保管とあるが、徹底されているか。

答 蓋付きの容器に保管するように努めていますが、蓋付き容器が設置できない園は、カゴやビニール袋を用意するなど工夫しながら保管し、衛生管理に沿った対処に心掛けています。

問 使用済みおむつの保護者による持ち帰りについてはどうか。

答 使用済みおむつは全ての園で保護者に持ち帰っていただいています。

問 本市でも、保育園で処分すべきだと考えるが、市の考えは。

答 保護者が子どもの健康状態を把握するため、またおむつトレーニングの状況を知る為にも、持ち帰ってもらうことは重要で、今後も保護者に持ち帰っていただきたいと考えています。

問 市内にある高齢者の通所施設でも、使用済みおむつは持ち帰りか。

答 全ての通所施設において、おむつは施設で処分しています。

問 高齢者の通所施設では、どのように健康状態を把握しているか。

答 □頭や連絡帳で行なっています。

問 健康状態を把握するには、おむつを持ち帰らなくても可能。おむつ持ち帰りには、感染症が拡散するリスクの問題、保育士や保護者の負担等の問題もある。園ごとに一つの蓋付容器でしっかり保管し、園処分にすべきでは。

答 ニーズなどを調査し、検討します。



地域交通対策特別委員会報告

委員長：小嶋 立夫

本特別委員会も二年目を迎え新たなメンバー構成になりました。今年度の活動のテーマは、市民の足となる地域交通を広く研究するために「地域交通について」とし、市民により利用しやすい「さんさんバス」等を目指して、研究していきます。また、他の交通機関との連携や新たなコミュニティ交通なども含め、まちづくりとの連携や地域全体を見渡した総合的な公共交通ネットワークの再構築を検討し、さらに充実した地域交通を目指して、委員一同、調査研究を進めて参ります。



◎市民の足となる「さんさんバス」

今年度の行政調査先

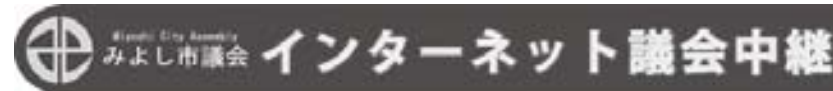
7月24日(火) 福井県坂井市
7月25日(水) 石川県輪島市

議会広報広聴特別委員会報告

委員長：水谷 正邦

今年のテーマを「議会活動の見える化」として、議会ホームページの内容を充実し、議会だよりと連動させます。

ホームページに各常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の会議・活動報告の掲載。またQRコードを広報紙「きずな」に掲載し、ホームページ上の情報をスマートホンやタブレットで閲覧等ができるような取り組み。その他に委員会・協議会の内容、日程など議会活動の見える化を進めます。議会・議員のことを調べようと市議会ホームページを訪れた市民の皆さまに伝えられる内容、情報となるようにさせていただきます。



みよし市議会 QR コード

議会運営委員会報告

委員長：水野 隆市

市民の皆さまの信託に沿うことができるよう、本年度委員会の活動テーマを『議会改革の更なる推進』と致しました。活動の一環として市民の皆さまに「議会のしくみ」や「議会の働き」を知っていただき、政治への関心を持っていただけてだけでなく、市民の皆さまと共にまちづくりに参加できるような議会、より身近な議会を目指します。

3常任委員会に協力を頂き、本年度の行政調査報告会を、より充実させたいと思っています。市民の皆さまに議会活動を更にご理解いただけるよう推進してまいります。

今年度の行政調査先

7月18日(水) 神奈川県藤沢市
7月19日(木) 神奈川県鎌倉市



ようこそ みよし市へ

議会だより『ぎずな』の『声の広報』に視察来訪

～やまびこの会に感動～

宮城県名取市 議会広報特別委員会
平成30年7月12日



質問に答える三宅会長

視察に訪れた名取市の荒川委員長が「内容ある議会広報のあり方、市民へのお知らせ方法、中でも声の広報に感動し、勉強に來ました。」とあいさつされました。

やまびこの会の三宅会長が「やまびこの会は福祉センターを拠点に、市議会だより、市広報、福祉だより、サンアートだよりの4紙を、音訳するボランティア活動をしています。音訳では、①感情を入れない②内容を正確に伝える③表や写真は人物・状況の表現を工夫することを念頭に、月1回例会を開き、楽しく活動をしています。」と活動内容を紹介。

「やまびこの会」

昭和54年発足、59年ボランティアセンター加盟。音訳・朗読に興味のある、パート勤めや子育て・親の介護・孫の子守りに奮闘する幅広い年齢層の会員25名で活動中。

名取市委員が、「記事だけでなく『ぎずな』表紙の写真の説明までしていることに感動しました。表現が工夫されていて、情景が目には浮かびました。」と感想を述べられました。

「ぎずな」では平成29年度から、やまびこの会による「声の広報」をお届けしています。

市議会ホームページからごなたでもお聞きいただけます。是非一度ご利用ください。

次回定例会のご案内

平成30年第3回定例会の予定は次のとおりです。

会 期 9月6日(木)～27日(木)
一般質問 9月10日(月)～11日(火)
議案質疑 9月13日(木)

【委員会】

総務協働委員会 9月18日(火)
文教厚生委員会 9月19日(水)
経済建設委員会 9月20日(木)
本会議等の傍聴を希望される方で、手話通訳等の必要な方は7日前までに事務局にお申し出ください。

編集後記

当委員会として7月に予定していた広島県三次市、呉市への視察・研修は、豪雨被害により中止となりました。

災害はいつ、どこで、どれ程の規模で発生するかわかりません。対岸の火事とせず、一人ひとりが自分事として考え行動することが、地域の自助、共助力につながると思います。

大阪北部地震、西日本豪雨により被害を受けられました皆様へお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧・復興を心よりお祈りいたします。

議会広報広聴特別委員会委員一同

平成29年度政務活動費について報告します

政務活動費は、市議会議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として交付されています。

交付対象 全議員

交付額 1人につき、年額 120,000 円（平成 30 年度から 180,000 円）

政務活動費を充てることができる経費の範囲

項 目	内 容
調査研究費	市の事務及び地方行財政に関する調査研究並びに調査委託に要する経費（調査委託費、交通費、宿泊費等）
研修費	研修会、講演会の実施に必要な経費及び他団体が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費（会場費・機材借り上げ費、講師謝金、会費、交通費、宿泊費等）
要望・陳情活動費	要望・陳情活動を行うために必要な経費（印刷製本費、交通費、宿泊費等）
会議費	各種会議に要する経費（会場費・機材借り上げ費、印刷製本費、茶菓子代等）
資料作成費	議会審議に必要な資料を作成するために要する経費（印刷製本費、原稿料等）
資料購入費	調査研究のために必要な図書・資料等の購入に要する経費（書籍購入代、新聞雑誌購読料等）
事務費	調査研究に係る事務遂行に必要な経費（事務用品費、通信運搬費等）

平成 29 年度政務活動費会派別支出状況

		新世紀の会 (9人)	市民フォーラム (3人)	公明党 (2人)	みよし未来 の会 (2人)	清翔クラブ (2人)	青雲クラブ (1人)	日本共産党 (1人)
支出	調査研究費	0 円	96,870 円	65,704 円	0 円	0 円	20,720 円	0 円
	研修費	750,183 円	286,490 円	99,298 円	270,248 円	74,340 円	91,660 円	20,948 円
	要望・陳情活動費	322,365 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
	会議費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
	資料作成費	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
	資料購入費	18,122 円	114,760 円	47,520 円	0 円	175,492 円	36,697 円	97,974 円
	事務費	50,469 円	0 円	17,118 円	0 円	0 円	0 円	0 円
合 計		1,141,117 円	498,120 円	229,640 円	270,248 円	286,226 円	149,077 円	118,922 円

※ホームページでは、個人別の状況が確認できます。

ともに考える！

参加してね！

《行政調査(視察)報告会》

会場:図書館学習交流プラザ(サンライブ)
3F 講座室兼音楽室にて



10月13日(土) 15:00～

- ・協働事業提案制度
- ・地域担当職員制度
- ・協働に係る職員の能力向上

10月28日(日) 10:00～

- ・公民連携の福祉施設の設置
- ・福祉行政の取り組み

10月28日(日) 14:00～

- ・企業立地・誘致の取り組み

みよし市議会3常任委員会では、まちの課題の中から年間テーマを選定し、調査研究しています。先進地で調査した内容を、市への政策提言につなげる為、報告会にてテーマに関する皆様のご意見をお聞きます。

むずかしいね！

何してるの？

わかんない！

おもしろくない！



ちかごろの
みよし市議会は
ひと味ちがう！

皆様の声が政策に反映されました！

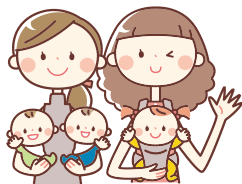
平成27年度文教厚生委員会より提案

子育て支援策「みよし市版ネウボラ」

スマートフォンにより、どこでも子育て情報を得ることができる子育て支援アプリ「みよびよ」が平成30年4月より導入されました。



子育て情報ナビ「みよびよ」



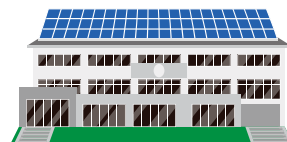
平成27年度文教厚生委員会より提案

子育て支援策「みよし市版ネウボラ」

出産後も安心して育児に取り組めるように「産後ケア事業」が、平成30年度より開始されました。①宿泊、デイサービスにて身体的・心理的なケア②助産師、看護師による相談支援と育児サポートなど。(詳しくは健康推進課にお尋ねください。)

平成28年度経済建設委員会より提案

CO₂の削減と公共施設の有効利用を図るため、小中学校や保育園などを活用し民間業者が太陽光発電事業を実施できるように平成30年度より「太陽光発電システム事業」が設置されました。



テーマに対し市民の皆様からご意見などお聞かせ頂ければ幸いです。